

# triton<sup>®</sup> スーパージョーズ SJJ001

## 組み立て&取り扱い説明書



Made in Australia



※写真のツールトレイは製品には含まれません。



### 警告

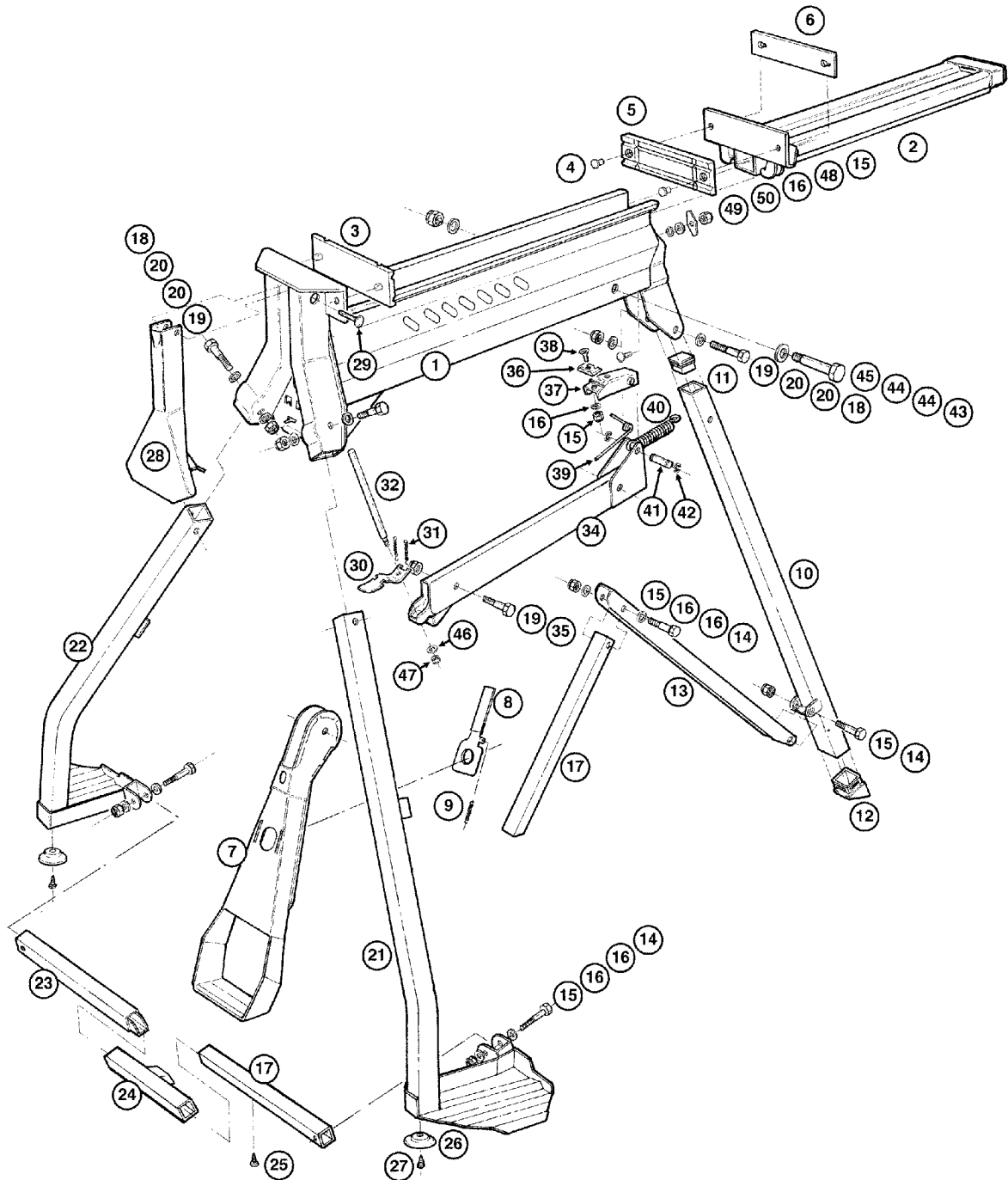
スーパージョーズをご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、製品について十分ご理解の上でご使用ください。組み立ては簡単で、すぐご使用になれますが、この取り扱い説明書には、スーパージョーズを末永くご愛用いただく為のいくつかの注意点と正しい使用法が記されています。

### 警告シールについて

この製品には、セットアップ時および使用時に指を挟みやすい箇所がいくつかあります。怪我をしないように右の警告シールが貼ってある箇所については、十分に注意してご使用ください。



# スーパージョーズ(SJJ001)分解図



## パーツリスト

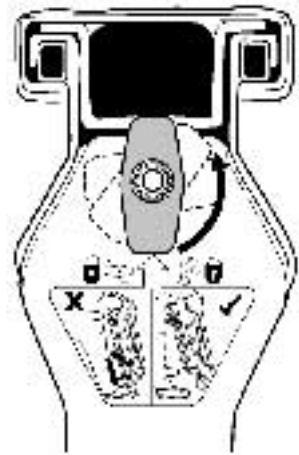
- |                            |                         |                         |
|----------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 1 SJA002 本体                | 18 CSA101 M8×45mmボルト    | 36 SJA043 ドライブボール       |
| 2 SJA022 スライドジョー           | 19 CSA098 M8ナイロンナット     | 37 SJA040 ボールキャリアー      |
| 3 SJA027 ウレタンジョーフェース       | 20 CSA099 M8平ワッシャー      | 38 CSA087 カウンターサンクボルト   |
| 4 SJA136 ウレタンジョーズロケーティングピン | 21 SJA091 前脚(右)         | 39 SJA045 ボールキャリアースプリング |
| 5 SJA129 スライドジョーウレタンフェース   | 22 SJA074 前脚(左)         | 40 SJA046 ペダルリターンズプリング  |
| 6 SJA127 リアスライドジョーウレタンフェース | 23 SJA157 レグスブレダー       | 41 SJA044 ボールキャリアーピボット  |
| 7 SJA142 フットペダル            | 24 SJA161 ジョイナー         | 42 CSA091 Cクリップ         |
| 8 SJA140 フットペダルロックバー       | 25 CSA158 ストッパー         | 43 CSA094 M12×65mmボルト   |
| 9 SJA141 フットペダルロックバースプリング  | 26 SJE007 ラバーフット        | 44 CSA096 M12平ワッシャー     |
| 10 SJA064 後脚               | 27 CSA136 スクリュー         | 45 CSA095 M12ロックナット     |
| 11 CPA013 上部チューブキャップ       | 28 SJA060 ロック(リリース)プレート | 46 CSA260 M4ワッシャー       |
| 12 SJA006 下部チューブキャップ       | 29 CSA160 ピボットピン        | 47 CSA156 M4ナイロンナット     |
| 13 SJA069 レグチャンネル          | 30 SJA057 ロックボール        | 48 SJA190 ジョークヤッチ       |
| 14 CSA100 M6×40mmボルト       | 31 SJA059 ロックボールスプリング   | 49 CSA103 M6×16mmコーチボルト |
| 15 CSA090 M6ナイロンナット        | 32 SJA050 ロックシャフト       | 50 CSA021 1/4スプリングワッシャー |
| 16 CSA088 M6 平ワッシャー        | 34 SJA029 ペダルアーム        |                         |
| 17 SJA154 レグスブレダー          | 35 CSA097 M8×35mmボルト    |                         |

# スライドジョーのロックラッチ

スーパージョーズのリア側に付いているつまみ(右図参照)は、運搬中にジョーが滑り落ちるのを防ぐためのロックラッチです。スライドジョーを使用する時は、このラッチを横に倒してロックを解除してください。

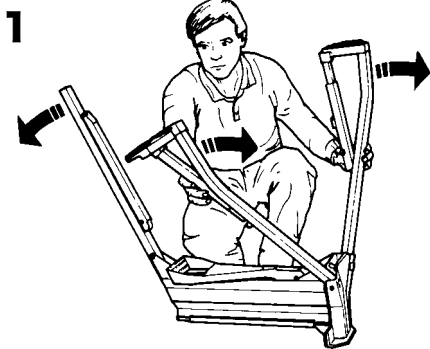
スーパージョーズを折りたたんで運搬あるいは収納する時には、つまみを縦にしてロックしてください。ロックする位置については、つまみの下についているシールの絵を参照してください。

スーパージョーズの折りたたみ方については、このページ下の「折りたたむ」の項をお読みください。

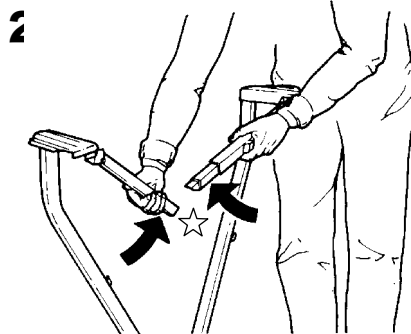


## セットアップ

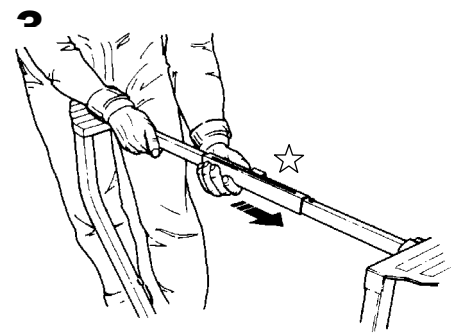
☆印が付いている箇所は指を挟みやすいので、セットアップ時には怪我をしないように注意してください。



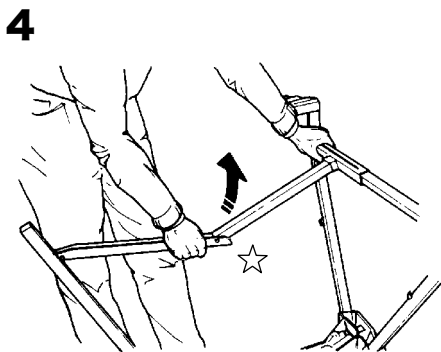
1 スーパージョーズを逆さに置き、3本の脚を立てます。



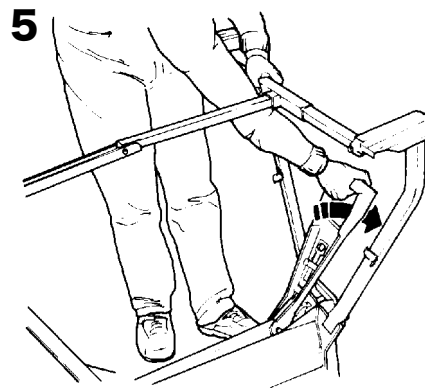
2 2本のレグスプレッダー(23&17)を起し、先端の部分をもう片方のスプレッダーに差し込み、引き起こして真っ直ぐにします。



3 ジョイナー(24)をストッパーに当たるまでスライドさせます。



4 リアクロスバー(13&17)を広げてジョイナーのソケットに差し込み、引き起こしてロックします。



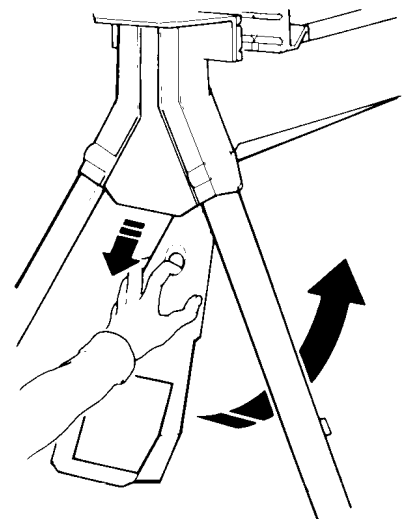
5 フットペダル(7)をカチッと音がするまで起こします。



6 スーパージョーズを起こせば準備完了です。

※ご使用になる前に、スライドジョーをロックしているロックラッチを解除してください。

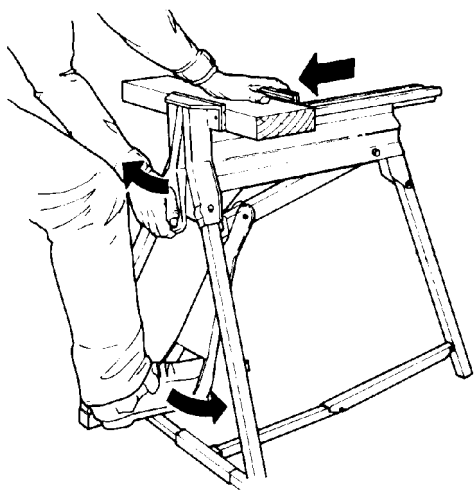
## 折りたたむ



フットペダルを折りたたむ時は、図のように指でロックバーを引き下げて折りたたみます。

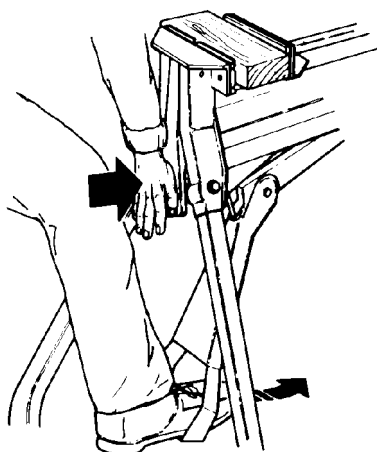
ロックバーが固くて動かない時は、フットペダルを手前に引きながらロックバーを押してください。

# バイスの操作



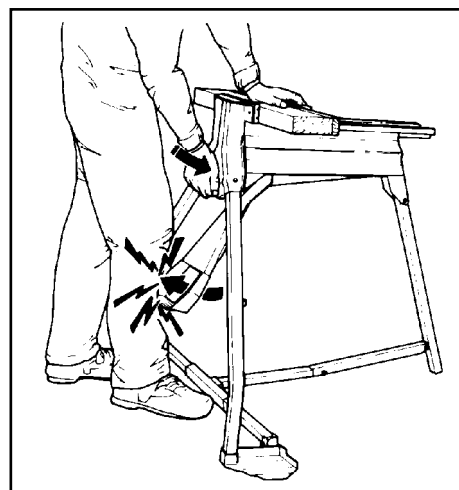
## 挟み込む

- 1.材料を手前のジョーに当てて置きます。
  - 2.スライディングジョーを手前に引き寄せます。
  - 3.フットペダルを踏み込みます。
  - 4.ロックプレートを手前に引きます。
- ※注意:フットペダルは80kg以下の力で踏み込んでください。飛び上がって無理な力で踏み込むと故障の原因になります。



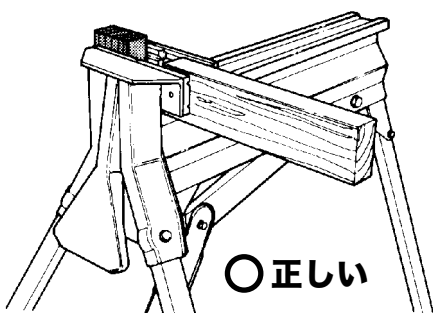
## 解除する

- 1.フットペダルを軽く踏み込みます。
- 2.片方のつかひざでロックプレートを押します。もし非常に強い力で挟んでいる場合は、プレートをたたいてください。



## ※注意!

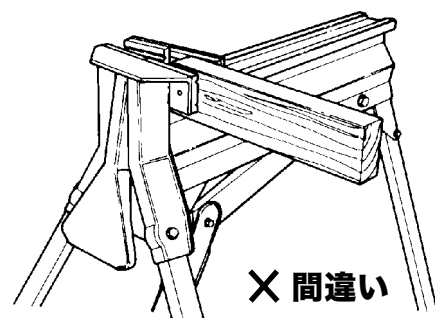
フットペダルを踏み込まずにロックプレートを押して解除することも可能です。その場合、フットペダルですねを打たないように注意してください。



○正しい

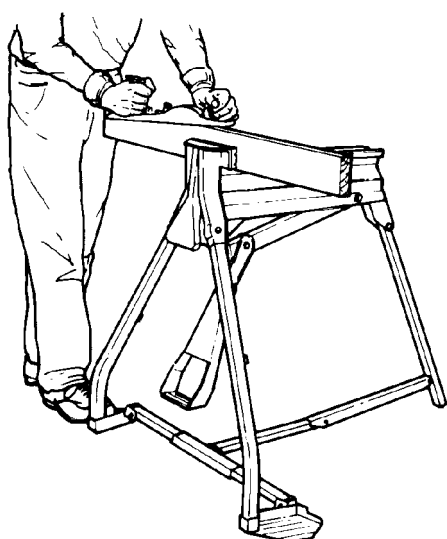
## ジョーズの端を使って挟み込む場合

材料のサイズや状況によっては、ジョーズの端を使って挟み込む必要が生じる場合があります。その場合、材料と同じ厚さの物を反対側の端にも挟んでください。

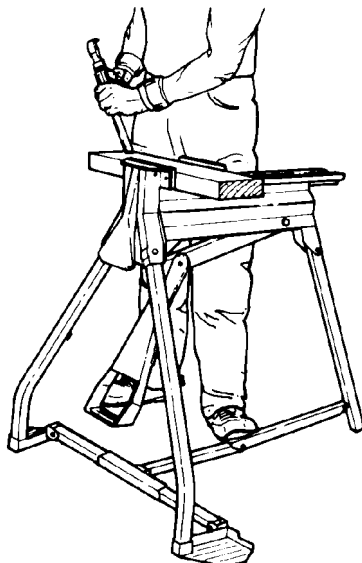


×間違い

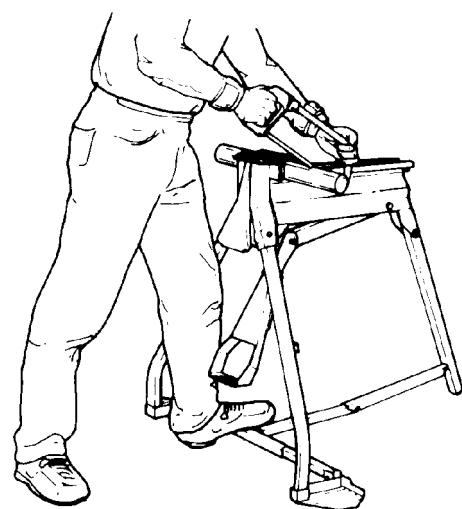
# 作業する位置と注意



スーパージョーズの横方向で作業する時は、フットプレートを踏んでブレを防ぎます。



スーパージョーズの後方で作業する時は、リアクロスバーを踏んで安定させます。



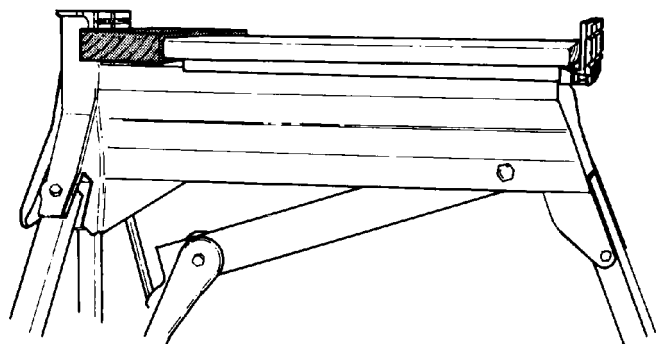
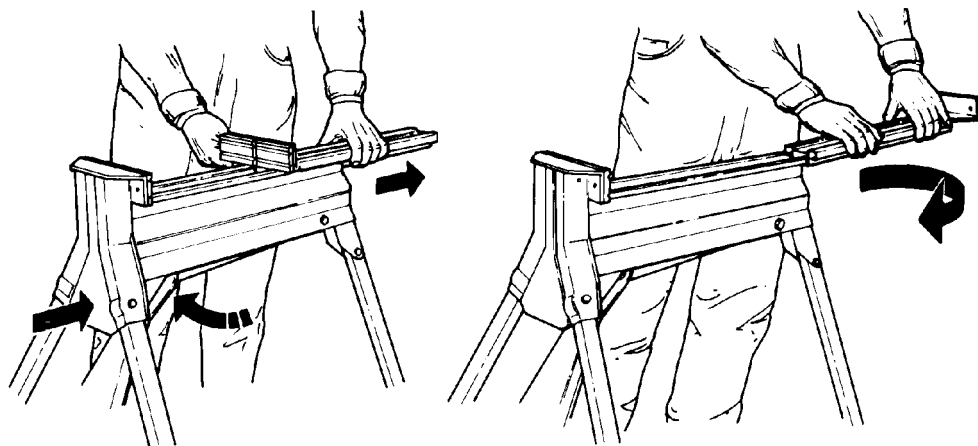
スーパージョーズの正面で作業する時は、フロントクロスバーを踏んで安定させます。

## 大きな物を挟む場合(400~900mm幅)

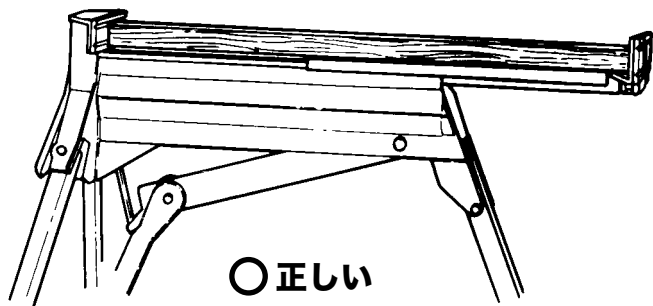
400mm幅以上の大きい物を挟み込む場合は、スライドジョーを反転させます。

まずロックプレートを完全に押し込み解除にします。

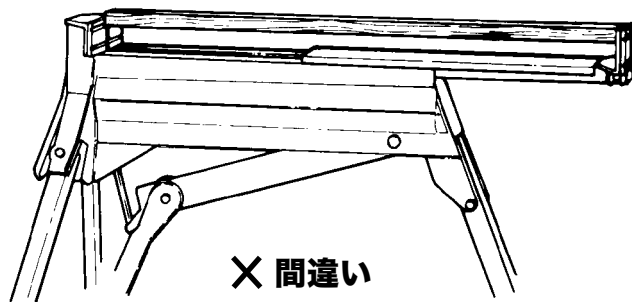
スライドジョーを反転させて本体に取り付けます。



400~485mmの物を挟み込む時には、左図のように適当な幅の物を挟んでください。



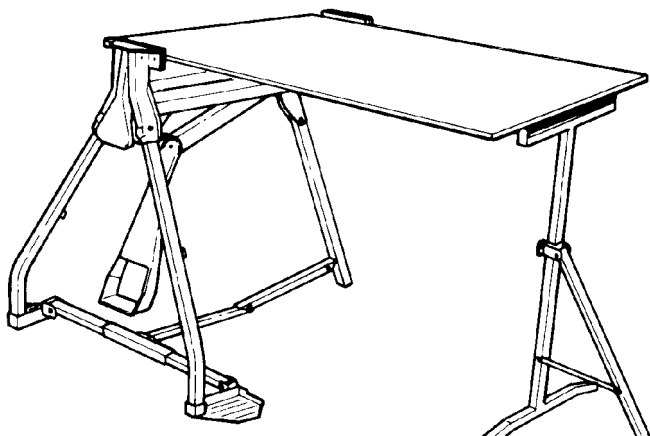
○正しい



×間違い

### ※注意!

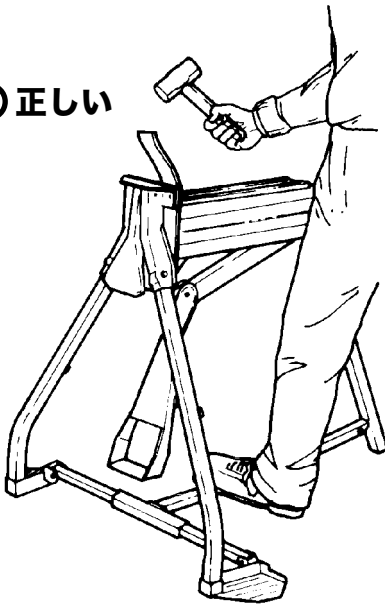
スライドジョーを反転させて使用する場合は特に、材料をスライドジョーの上に置いて平行に挟んでください。ジョーの上部で挟んだり、斜めに挟んだりした状態で過度の力を加えると、無理が生じて故障の原因になります。



大きな物や重量のある物を挟む時には、補助となる物を使用して転倒を防いでください。トリトンマルチスタンドをおすすめします。(左図ではスーパージョーズと旧型ローラースタンドを使用しています。)

## 鉄工作業

○正しい

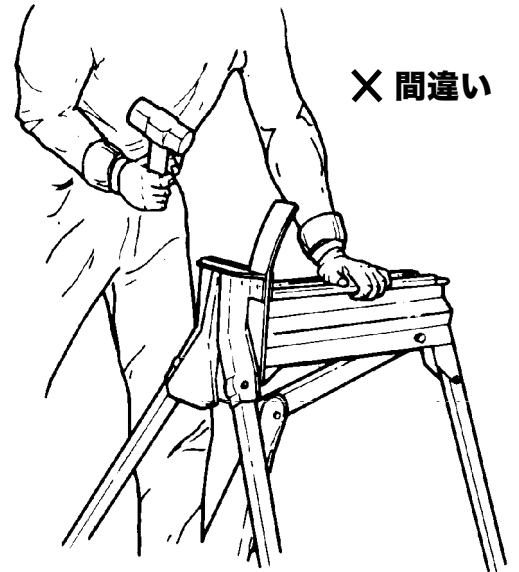


フロントジョーは各種作業に耐えるよう十分な強度を持たせてありますが、鉄工作業にはオプションのキャストエンジニアジョーズ(8ページ参照)を取りつけてご使用になることをおすすめします。

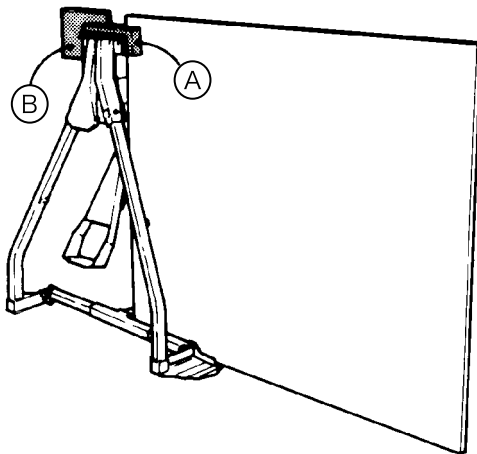
### ※注意!

リアジョーに無理な力をかけると損傷を与えます。上の図のようにフロントジョー側に力をかけてください。

×間違い



## 大きなシートの固定

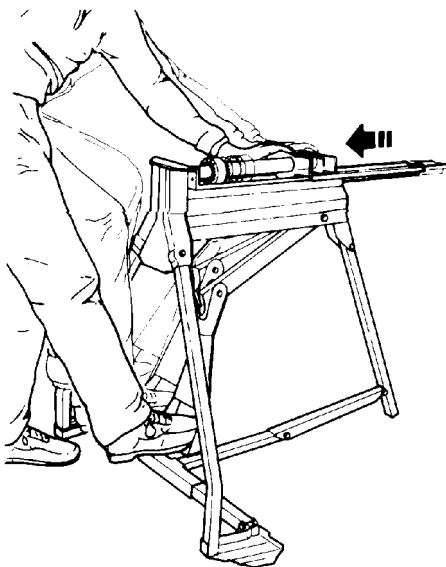


ジョーの端で大きな板材などを挟むことができます。

ジョーと板材の間に45mm以上のスペーサー(A)を入れ、板材が脚とフットペダルに当たるのを防ぎます。

同じ厚さの板材の切れ端(B)を反対の端に挟み、ジョーの歪みを防ぎます。

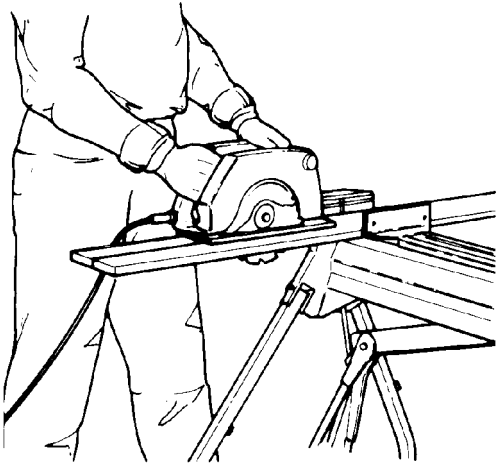
## 連続プレス



ロックプレートを押し込んだ状態で、連続プレスがおこなえます。一回のペダル操作で約25mmプレスします。

ペダルが戻る時にリアジョーが後方に下がるので手で支持します。

## 作業のヒント

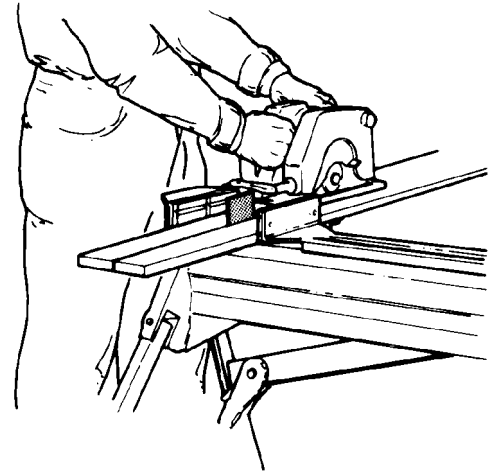


### 板の縦切り

板の縦切りをする場合、まず挟み部の手前まで切断します。

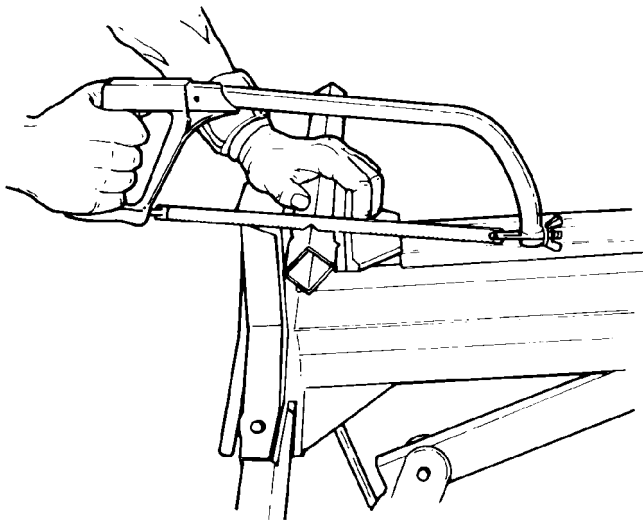
板を外し、ノコ刃よりもわずかに厚い板を切り込みに入れて、再び挟みます。この時、ノコ刃が入るだけの十分な間隔を開けてください。

切り込みにノコ刃を入れて再び切断していきます。



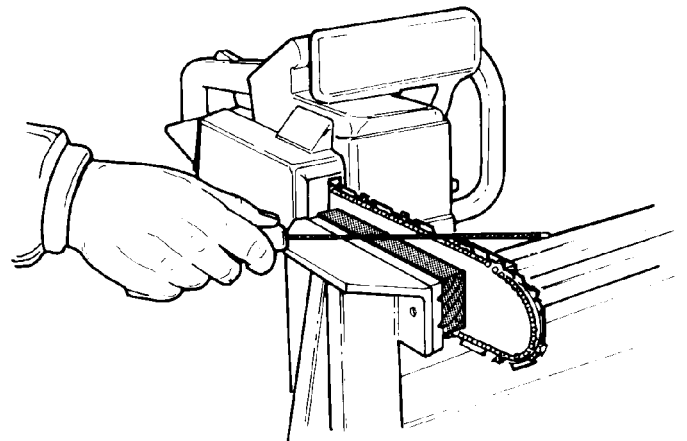
### 鋼管材の固定

四角い鋼管材などの角のある管を切断する場合など、V字のくぼみに固定します。



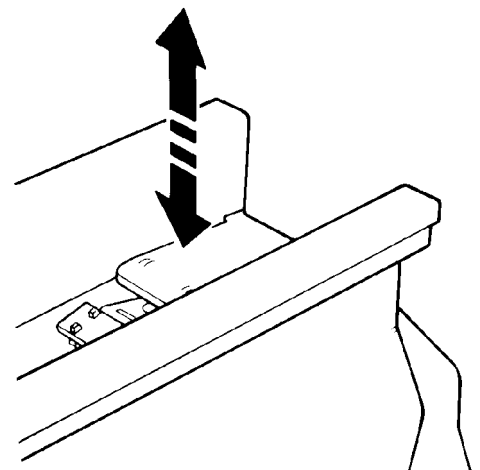
### チェーンソーの手入れ

スーパージョーズはチェーンソーの手入れにも最適です。適当なサイズの角材をチェーンソーのバーの両側に入れて、チェーンがどこにも当たらないことを確認してから固定します。



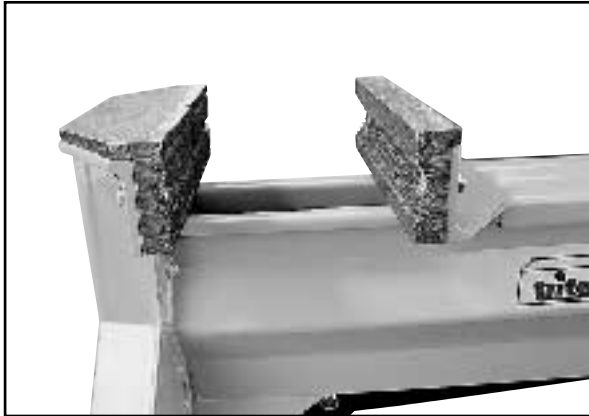
## メンテナンスについて

- ポールキャリアーピボットピン(41)に時々潤滑剤をスプレーしてください。
- それぞれの脚の取り付け部のボルトを適度に締めてください。
- 本体後部の板はスライドジョーの動きにいくらかの抵抗を与えるようにあらかじめ調整されています。板は右図のように簡単に調整できます。スライドジョーへの抵抗が少なすぎる場合は、わずかに板を持ち上げます。スライドジョーへの抵抗が大きすぎる場合は、わずかに板を下げます。
- スライドジョーへの損傷を防ぐためにも、スーパージョーズの使い方に注意してください。フットペダルを踏み込む前にロックプレートを引きつけてロックしないようにしてください。フットペダルを踏み込んでジョーを必要なだけプレスしてからロックしてください。



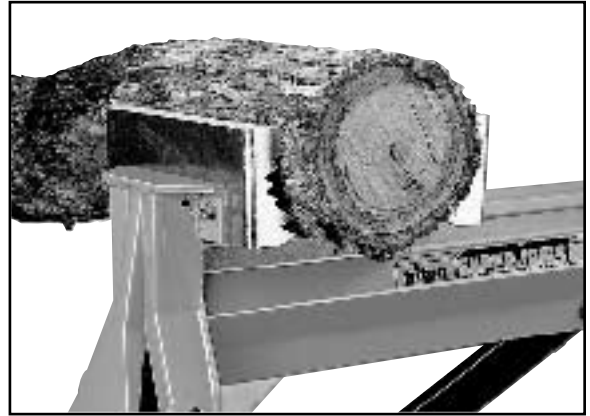
# スーパージョーズ用アクセサリ

スーパージョーズのウレタンジョーズフェースは、簡単に取り外しができます。溶接やグラインダーがけなどの鉄工作業には取り外してご使用下さい。鉄工作業にはオプションのキャストエンジニアジョーズを取りつけて使用することをおすすめします。



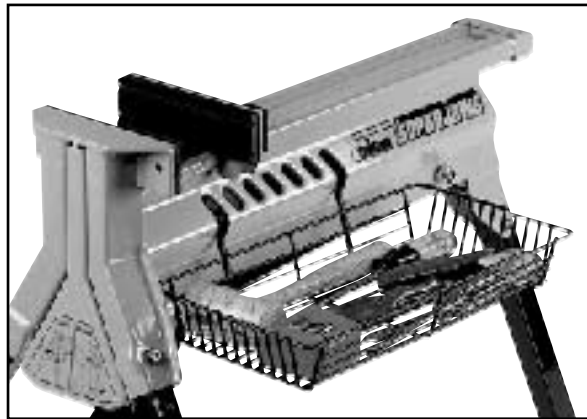
## キャストエンジニアジョーズ(SJA118)

材質は極めて強固な鋳物製で、50mm水道管のネジ切り、レンチでの締め付け、また鉄板をたたき曲げるなどの鉄工作業に対応します。



## ログ&ポールジョーズ(SJA130)

丸太や柱などの作業に使用するジョーズです。最大250mmの丸太を確実に固定します。チェーンソーによる切断、ドリルの穴あけ、削り取りなど各種作業に対応します。亜鉛メッキが施してあり錆びません。



## ツールトレイ(SJA150)

このツールトレイは、スーパージョーズ本体横の穴に掛けて使用します。作業中に使う道具などの小物を入れておくのに大変便利なかごです。

改良のためこの製品の機能および形状は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。



Manufactured by Triton

Triton社 日本輸入販売総代理店

株式会社 リーベ

千葉県船橋市前原西2-17-12 DOGO津田沼ビル

<http://www.triton-japan.com>